

第 5 回 新都市社会技術セミナーについて

1. 開催日時・場所

日時：平成 20 年 1 月 24 日(木) 9:30～17:00

場所：天満研修センター（JR 環状線 天満駅 徒歩 2 分）：次頁参照

2. プログラム（案）

2 -1.特別講演

- 京都大学大学院情報学研究科 教授 松山隆司先生

『コンピュータ・ビジョン

－ 実世界画像処理による情報ネットワーク社会と実世界との統合 －』

2 -2.研究発表について

- 2 会場に分かれて講演（9F イベントホール、5F 503 号室）
- 特別講演の後、各プロジェクトチームの概要を 5 分で説明
→参加して頂いた方に、少しでも研究内容を発信するため
- 発表時間は、各プロジェクトチーム 45 分（質疑応答時間を含む）
- プログラム詳細については、別紙、チラシ(案)を参照

2 -3.講評

- 京都大学大学院工学研究科 客員教授 竹内佐和子先生

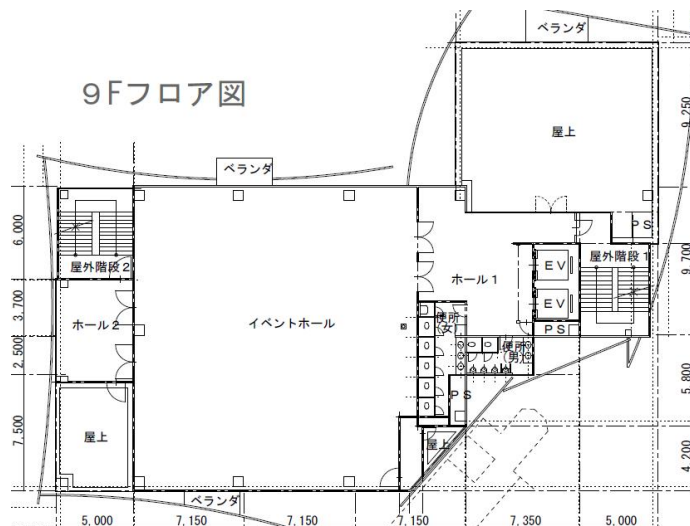
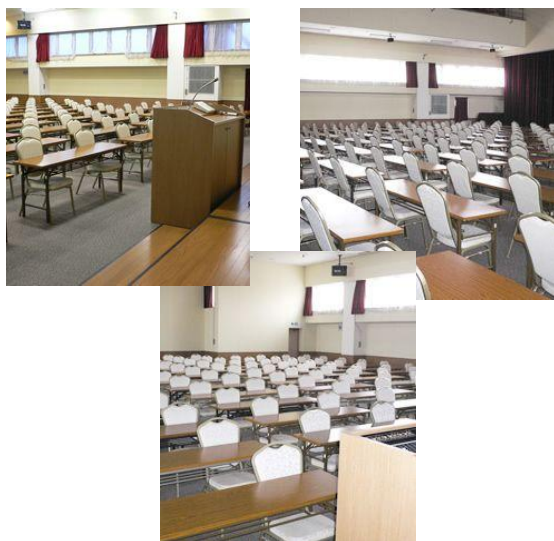
天満研修センター

◆場所：JR 環状線 天満駅 徒歩 2 分

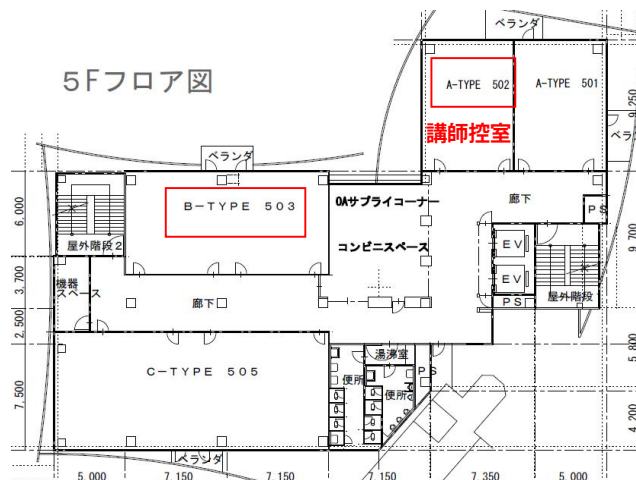


◆会場：・9F イベントホール ・5F 503 号室

ーイベントホールー



ー503号室ー



第5回 産・学・官の連携で都市と地域の未来をひらく 新都市社会技術セミナー

日時 平成20年1月24日(木) 9:30~17:00 **参加費無料**

場所 天満研修センター(イベントホール・503号室)

本研究会は、産学官の連携・協力により社会資本の整備・維持・管理に関する新技術等について研究・普及を進める目的で設立され、設立より約5年が経過した。今年度においては、設立当初より活動を進めてきた13のプロジェクトチーム(内5つは平成18年度完了)に加え、5つの新しいプロジェクトチームが設立され、産学官連携による社会資本技術の研究活動をさらに推進してきた。

本セミナーでは、社会資本の整備・維持管理に携わる技術者に向けて、研究内容及び、新しいテーマの概要を広く発信することにより、新しい技術が開発・普及・活用され、豊かな社会の実現に寄与することを期待するものである。

特別講演「コンピュータ・ビジョンー実世界画像処理による情報ネットワーク社会と実世界との統合ー」



松山 隆司

京都大学大学院情報科学研究科
知能情報学専攻 教授

経歴 1951年生、大阪府
1974年 京都大学工学部電子工学科卒業
1976年 京都大学大学院工学研究科
修士課程電気工学第二専攻修了
1989年 岡山大学工学部情報工学科教授
1995年 京都大学大学院工学研究科
電子通信工学専攻教授
1996年 International Association
for Pattern Recognition, Fellow
1998年 京都大学大学院情報科学研究科
知能情報学専攻教授
2002年~2005年 京都大学評議員併任
2002年 京都大学学術情報メディアセンター長併任
2005年 京都大学情報環境機構長併任
2006年 日本学術会議連携会員
情報処理学会フェロー
電子情報通信学会フェロー

学会・社会活動

1988年5月~1990年4月
電子情報通信学会エクスパートビジョン研究会座長
1990年6月~1992年9月
TC5 Chairman, International Association
for Pattern Recognition
2000年6月~2002年5月 情報処理学会理事
2001年7月~2002年1月 文部科学省研究
振興局科学技術・学術審議会専門委員
2000年7月~ 京都府参与
2006年4月~(独) 情報通信研究機構知
識創成コミュニケーション研究センター長

2006年4月~ 経済産業省独立行政法人
評価委員会委員
2007年6月~(独) 科学技術振興機構科学技術
連携施策策策タスクフォース委員

受賞歴

1980年 情報処理学会創立20周年記念論文賞
1990年 人工知能学会論文賞
1993年 情報処理学会論文賞
1994年 電子情報通信学会論文賞
1995年 第5回コンピュータビジョン
国際会議 The Marr Prize
1999年 電子情報通信学会論文賞
2000年 画像センシングシンポジウム優秀論文賞
2004年 第3回情報科学技術フォーラム
(FIT2004) 論文賞
2005年 第4回情報科学技術フォーラム
(FIT2005) 船井ベストペーパー賞

研究分野

- 航空写真からの土地利用状況の認識
- 画像を用いた物体の3次元形状の計測
- ネットワーク結合された首振りカメラ群による移動対象のリアルタイム追跡
- 3次元ビデオ(実写立体映像)の撮影システムとそれを用いた無形文化財の高精度デジタル化
- 間合いの取れたコミュニケーション機能を持つ対話システムの実現
- 情報ネットワークと電力ネットワークの統合によるエコホーム・社会の実現

講評



竹内 佐和子

京都大学大学院工学研究科 客員教授
外務省 大使・参与
日産リーダースhipプログラム プログラムディレクター
工学博士(2000年)、経済学博士(2003年)

経歴

1952年生
1975年 早稲田大学法学部卒業
1981年 日本大学大学院法学系研究科
政治学専攻 博士後期過程修了
1984年 応用数理経済研究所客員研究員
1985年 (財団法人)日本総合研究所
副主任研究員
1987年 第一大学法律経済学部
大学院(アジア太平洋経済研究所)
招聘教授(フランス外務省後援)
1988年 エコール・ナショナル・デ・ポンゼン
(Ecole Nationale des Ponts et chaussées
フランス国立土木工科大学)国際経営大
学院(MIB)副所長および準教授
1991年 (株)長銀総合研究所主任研究員
(1994年まで上記と兼務)
1996年 早稲田大学法学部非常勤講師
(開発経済論担当、4年間)
1997年 (株)長銀総合研究所主席研究員
1998年 東京大学大学院工学系研究所助教授
2000年 東京大学より博士号(工学)取得
2002年 東洋大学大学院先端政策科学
センター教授(経済学部教授兼務)
2003年 株式会社 投資工学センター設立
2003年 経済学博士号取得
2004年 世界銀行アジア太平洋部門都市
開発セクター・エコノミスト
2005年 外務省参与・大使
2005年 京都大学工学研究科特命教授

学会・社会活動

国際協力銀行評議員
財政制度審議会委員
企業会計審議会委員(内部統制部会)
総合科学技術会議専門政策専門調査会委員
住友商事・社外アドバイザー
財務省財務総合研究所研究統括官
2004年 フランス政府より叙勲
(国家功労賞シュヴァリエ)

専門分野

国際公共政策、国際経済政策、外交政策
プロジェクトマネジメントと知的資産評価
国際リーダースhip論

出版物

- 国際公共政策叢書「都市政策」
(2006年、日本経済評論社)
- 日本の産業システムシリーズ「都市デザイン」
(2003年、NTT出版)
- 「公共経営の制度設計」(2002年、NTT出版)
- 「21世紀型社会資本の選択」(2000年、山海堂)
- 「ヨーロッパの発想とは何か」
(1992年、PHP出版)＝絶版

研究分野

- 医療や環境などの新しい需要の増大に対
応するための地域公共サービスの提供方法
- 工学と経済学の融合分野に着目した
教育プログラムの開発
- 企業価値の研究

プロジェクトリーダー



大西 有三

京都大学大学院
工学研究科 教授



小林 潔司

京都大学
経営管理大学院 教授



宮川 豊章

京都大学大学院
工学研究科 教授



谷口 栄一

京都大学大学院
工学研究科 教授



山田 優

大阪府立大学
名誉教授



坂野 昌弘

関西大学
環境都市工学部 教授



西山 哲

京都大学大学院
工学研究科 准教授



岸田 潔

京都大学大学院
工学研究科 准教授



本セミナーは土木学会継続教育(CPD)プログラムの認定を受けています。

http://www.cpd-ccesa.org/prog_result.php?pid=1057 (セミナー詳細) http://www.cpd-ccesa.org/cpd_search.php (土木学会CPDプログラム情報)

申し込み期限 1月18日 申し込み用紙は右記ホームページからダウンロードできます。 <http://www.kkr.mlit.go.jp/road/shintoshikenkyukai/>

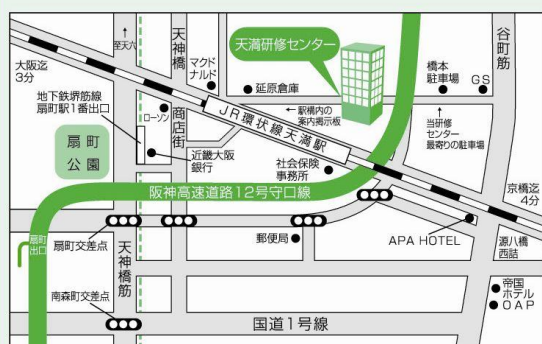
主催 新都市社会技術融合創造研究会【京都大学 京都大学産学官連携センター (社)建設コンサルタンツ協会近畿支部
(社)日本土木工業協会関西支部 (社)日本道路建設業協会関西支部 国土交通省 近畿地方整備局】



講演プログラム

	イベントホール	503号室
9:30～ 9:40	開会挨拶 委員長 大西 有三 (京都大学大学院工学研究科 教授)	
9:40～10:40	特別講演 『コンピュータ・ビジョン ー実世界画像処理による 情報ネットワーク社会と実世界との統合ー』 松山 隆司 (京都大学大学院情報学研究科 教授)	
10:40～11:20	各プロジェクトチームの研究概要 (各プロジェクトリーダー)	
11:25～12:10	既設橋の最適延命化方策の策定に 関する研究 プロジェクトリーダー 宮川 豊章 (京都大学大学院工学研究科 教授)	透水性舗装の現状把握及びその 各種都市環境への影響評価手法の確立 プロジェクトリーダー 大西 有三 (京都大学大学院工学研究科 教授)
12:10～13:10	昼休み (60分)	
13:10～13:55	鋼橋の疲労亀裂進展シミュレーション手法の 開発とその維持管理への応用に関する研究 プロジェクトリーダー 坂野 昌弘 (関西大学環境都市工学部 教授)	排水性舗装混合物のリサイクル技術 の研究 プロジェクトリーダー 山田 優 (大阪市立大学 名誉教授)
14:00～14:45	道路トンネル健全性評価技術の研究 プロジェクトリーダー 大西 有三 (京都大学大学院工学研究科 教授)	積雪寒冷地における舗装の耐久性 向上及び補修に関する研究 プロジェクトリーダー 小林 潔司 (京都大学経営管理大学院 教授)
14:45～15:55	休憩 (10分)	
14:55～15:40	道路防災モニタリングネットワーク システムの構築に関する研究 プロジェクトリーダー 西山 哲 (京都大学大学院工学研究科 准教授)	ITSを活用した道路交通ネットワークの 調査・評価手法に関する研究 プロジェクトリーダー 谷口 栄一 (京都大学大学院工学研究科 教授)
15:45～16:30	景観性に優れたアーチカルバートを用いた 盛土構造に関する研究 プロジェクトリーダー 岸田 潔 (京都大学大学院工学研究科 准教授)	ITSを活用したまちづくりのための交通 マネジメントに関する研究 プロジェクトリーダー 谷口 栄一 (京都大学大学院工学研究科 教授)
16:35～16:55	講評 竹内 佐和子 (京都大学大学院工学研究科 客員教授)	
16:55～17:00	閉会挨拶 副委員長 宮地 淳夫 (近畿地方整備局 道路部長)	

交通のご案内



天満研修センター

〒530-0034
大阪市北区錦町2-21
TEL 06-6612-7733

■JR環状線「天満」駅から徒歩2分

※その他の交通経路

■地下鉄堺筋線
「扇町」駅から徒歩約7分

■地下鉄谷町線
「天神橋筋六丁目」駅から徒歩約7分

参加は事前申し込み制となっています。メール又はFAXでお申し込みください。

メール、FAXでのお申し込みは、必要事項【氏名、所属(会社名、団体名等)、連絡先(電話、E-mail又はFAX)】をご記入いただき、1月18日までに申し込みください。

なお、個人情報保護法に基づき、お預かりしました個人情報は他人に漏らしたり、本目的以外に使用することは一切ございません。

(財)道路保全技術センター 近畿支部
E-mail shintoshi-syakaigijutsu@hozen.or.jp
TEL 06-6944-9831 FAX 06-6944-9833

3. セミナーまでのスケジュール

- 1月15日(火)までにテキスト原稿及び発表者氏名について提出をお願いします。
(事務局での余裕は設けておりませんので、期限厳守をお願いします)

セミナーまでのスケジュール(案)

平成19年12月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
					第14回 委員会	
9	10	11	12	13	14	15
	リーフレット ポスター・チラシ 印刷開始					
16	17	18	19	20	21	22
				リーフレット ポスター・チ ラシ配布開始		
23/30	24	25	26	27	28	29

平成20年1月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
		テキスト原稿 発表者締切	厳守			
20	21	22	23	24	25	26
				第5回 セミナー		
27	28	29	30			

4. 事務連絡

- 「概要説明」用 PPT ファイル、45 分発表用テキスト（様式は A4 とするが、PPT でも論文形式でもどちらでも可）を作成下さい。併せて、発表者についてもご連絡願います。
- 概要説明用 PPT の資料を当日印刷物にて、45 分用発表用テキストについては、CD-R にて参加者へ配布致します。（45 分用テキストについては、HP にも掲載）
- 発表時にパソコンを持ち込まれない場合は、配布テキスト原稿と同時に PPT ファイルについても、事務局までお送り下さい。
- プロジェクトリーダー、事務局へ連絡頂いた発表者、発表者補佐の方につきましては、参加申し込みは必要ございません。ただし、発表者等以外のプロジェクト参加者については、参加申し込みをお願いいたします。
- プロジェクトリーダー、発表者、発表者補佐の方につきましては、会場へ来られましたら、必ず 9F 受付へお越し下さい。発表者控室(502 号室)へ御案内いたします。
- 新しいパンフレットと、セミナーの案内ポスター、チラシについて、印刷終了次第、各プロジェクトチーム及び関係団体へ送付いたします。発送宛先、発送部数を次頁の通り予定しております。
ポスター、チラシについては、発送時期は 12 月 20 日前後を予定しておりますので、恐れ入りますが、それまでに各チーム、団体でご確認頂き、不都合等がございましたら、事務局までご連絡下さい。

～事務局（連絡・問い合わせ先）～

(財)道路保全技術センター 近畿支部 生田紀子

TEL 06 -6944 -9831 FAX 06 -6944 -9833

E-mail ikuta-n@hozen.or.jp

新都市社会技術融合創造研究会リーフレット(平成19年度版) 配布予定(案)
第5回新都市社会技術セミナー 案内ポスター・チラシ 配布予定(案)

プロジェクトチーム、団体		ポスター	ちらし	リーフレット	配布先
プロジェクトチーム	道路トンネル健全性評価技術の研究	1	20	100	プロジェクトリーダー 大西先生
		2	20	50	幹事 水口様
	積雪寒冷地における舗装の耐久性向上及び補修に関する研究	1	20	100	プロジェクトリーダー 小林先生
		2	20	50	幹事 香川様
	・ ITSを活用した道路交通ネットワークの調査・評価手法に関する研究 ・ ITSを活用したまちづくりのための交通マネジメントに関する研究	2	40	150	プロジェクトリーダー 谷口先生
	既設構造物の延命化技術に関する研究	1	20	100	プロジェクトリーダー 宮川先生
		2	20	50	幹事 中山様
	・ 排水性舗装混合物のリサイクル技術の研究 ・ 舗装用骨材資源の有効利用に関する研究	1	20	100	プロジェクトリーダー 山田先生
		1	20	50	幹事 藤林様
	鋼橋の疲労亀裂進展シミュレーション手法の開発とその維持管理への応用に関する研究	1	20	100	プロジェクトリーダー 坂野先生
		2	20	50	幹事 夏秋様
	道路防災モニタリングネットワークシステムの構築に関する研究	1	20	100	プロジェクトリーダー 西山先生
		2	20	50	幹事 里様
	景観性に優れたアーチカルバートを用いた盛土構造に関する研究	1	20	100	プロジェクトリーダー 岸田先生
		2	20	50	幹事 小高様
	アンカー工設置のり面の健全性評価に関する研究	—	10	100	プロジェクトリーダー 沖村先生
		—	10	50	幹事 荒木様
	物理探査の連続計測による斜面地盤の工学的手法に関する研究	—	10	100	プロジェクトリーダー 楠見先生
		—	10	50	幹事 中村様
	トンネル坑口部付近における騒音予測に関する研究	—	10	100	プロジェクトリーダー 松井先生
		—	10	50	幹事 野津様
	新都市社会技術融合創造研究会 WG	1	20	50	WG長 角先生
産	(社)日本道路建設業協会 関西支部	20	50	300	事務局長 大爺昌秀様
	(社)日本土木工業協会 関西支部	20	50	300	事務局長 村尾 弘様
	(社)建設コンサルタンツ協会 近畿支部	20	50	300	福澤 亨様
	(社)日本橋梁建設協会 関西支部	20	50	300	村上 毅様
官	国土交通省近畿地方整備局	20	500	1,500	道路工事課
第5回新都市社会技術セミナー時使用		2	300	300	
合計		125	1,400	4,700	
残(事務局分)		5	100	300	
印刷部数		130	1,500	5,000	